

## 和歌山県アーチェリー協会の歩み

平成29年5月27日現在

西暦	元号	事柄
1965	昭和40年	宮本操を会長代理として和歌山県アーチェリー協会が設立
1969	44	菅井康郎が二代目会長に就任
1971	46	第26回国民体育大会和歌山大会(黒潮国体)開催アーチェリー競技は身体障害者スポーツ大会の中で行なわれ、中村誠之助が出場
1972	47	中村誠之助、パラリンピック(西ドイツ)に出場し、個人2位入賞
1975	50	西孝收、世界選手権1次選考会(熊本)において90mダブルラウンドで日本記録を樹立 西孝收、第28回世界選手権大会(スイス インターラーケン)に出場し団体2位入賞
1976	51	西孝收、第21回オリンピック(カナダ モントリオール)に出場し、個人8位入賞
1977	52	松下和幹、第29回世界選手権大会(オーストラリア キャンベラ)に出場し個人8位入賞 第32回国民体育大会(栃木県)でアーチェリーが正式種目に認定 和歌山県立貴和高等学校(現 貴志川高校)にアーチェリー部が創立
1980	55	松下和幹、第22回オリンピック(モスクワ)代表に決定
1981	56	第36回国民体育大会(滋賀県)で成年男子(松下・辻本・北野)が4位入賞
1984	59	全日本社会人アーチェリー選手権大会が紀三井寺陸上競技場で開催 第39回国民体育大会(奈良県)で少年男子(鎌田・井川・西岡)が3位入賞
1993	平成5年	第48回国民体育大会(香川県)で成年男子(西・河本・東出)が7位入賞
1994	6	第49回国民体育大会(愛知県)で脇毅(旧姓 森)が少年男子個人5位入賞 和歌山県立田辺商業高等学校にアーチェリー部が創立
1998	10	香川県で行なわれた平成10年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会第31回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて田辺商業高等学校(羽谷、黒崎潤、黒崎圭)が団体6位入賞
2000	12	和歌山県立和歌山高等学校にアーチェリー部が創立
2001	13	藤本学が三代目会長に就任 熊本県で行なわれた平成13年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会第34回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて大久保陽平(田辺商業高校3年)が男子個人7位入賞
2002	14	第57回国民体育大会(高知県)で少年男子(川嶋・八木・西田・松本)が8位入賞
2003	15	世耕弘成が四代目会長に就任 平成14年度JOCジュニアオリンピックカップ第21回全国高等学校アーチェリー選抜大会にて八木秀憲(和歌山高校2年)が2位入賞
2004	16	第13回全日本室内アーチェリー選手権大会が和歌山市ビッグホールで開催され、那須皇嗣(日本体育大学4年)が2位入賞 平成15年度JOCジュニアオリンピックカップ第22回全国高等学校アーチェリー選抜大会にて谷與勇輝(和歌山高校2年)が選抜大会記録(90m285点)を樹立し、8位入賞 山口県で行なわれた平成16年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会高円宮賜杯第37回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて辻野希志章(貴志川高校3年)男子個人初優勝 第59回国民体育大会(埼玉県)で少年女子(琴浦・大津・谷口・竹内)が3位入賞
2005	17	鳥取県で行われた第14回全日本室内アーチェリー選手権大会にて濱田紘代(和歌山高校2年)が6位入賞 平成16年度JOCジュニアオリンピックカップ第23回全国高等学校アーチェリー選抜大会にて濱田紘代(和歌山高校2年)が3位、三垣日登美(和歌山高校2年)が8位入賞 濱田紘代(和歌山高校3年)がヨーロッパグランプリ/ブルガリア大会(ブルガリア ソフィア)に出場し、10位の成績を収める同時に日本高校記録(シングルラウンド1312点)を樹立 千葉県で行なわれた平成17年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会高円宮賜杯第38回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて和歌山高校女子(濱田・三垣・前山・森澤)が女子団体初優勝、井出臣俊(和歌山高校3年)が8位入賞 第60回国民体育大会(岡山県)で、成年男子個人 那須皇嗣(田辺商業高校講師)と少年女子個人 前山明日香(和歌山高校2年)が優勝を果たし、少年女子団体(濱田、三垣、前山、武田)が2位入賞 2006アジアグランプリ・バンコク大会の日本代表として、濱田紘代(和歌山高校3年)が出場
2006	18	奈良県で行なわれた平成18年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会高円宮賜杯第39回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて和歌山高校女子(前山・吉田・張間)が女子団体4位入賞、女子個人で吉田知未(和歌山高校3年)が4位、張間舞妃(和歌山高校2年)が8位入賞
2007	19	平成18年度JOCジュニアオリンピックカップ第25回全国高等学校アーチェリー選抜大会にて張間舞妃(和歌山高校2年)が2位入賞 台北で行われた第2回アジアグランプリに張間舞妃(和歌山高校2年)が日本ジュニアナショナルチームとして出場日本少年女子チームが団体で2位入賞 大阪市で開催された2007日本身体障害者インドアーチェリー選手権大会において、澤田哲治(和歌山SSKアーチェリークラブ)が優勝を果たす 佐賀県で行なわれた平成19年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会高円宮賜杯第40回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて和歌山高校女子(張間・鈴木・吉原・井上)が女子団体3位入賞、男子個人で白石千尋(和歌山高校3年)が7位入賞 第62回国民体育大会(秋田県)で、成年女子個人 前山明日香(近畿大学1年)が2位、成年女子団体(濱田、三垣、前山)が3位入賞 静岡県で行われた平成19年度全日本アーチェリー選手権大会に、谷口周平(和歌山高校3年)が出場し、20位と健闘
2008	20	第17回全日本室内アーチェリー選手権大会に、鈴木葵(和歌山高校2年)が出場し、6位入賞 平成19年度JOCジュニアオリンピックカップ第26回全国高等学校アーチェリー選抜大会にて鈴木葵(和歌山高校2年)が6位、吉原智恵(和歌山高校2年)が7位入賞 第10回世界ユース選手権大会最終選考会において、吉原智恵(和歌山高校3年)が2位となり、ジュニアナショナルチームのメンバーに選出 埼玉県で行なわれた平成20年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会高円宮賜杯第41回全国高等学校アーチェリー選手権大会にて女子個人で鈴木葵(和歌山高校3年)が6位入賞 第63回国民体育大会(大分県)で、成年女子個人 前山明日香(近畿大学2年)が8位、少年女子個人 吉原智恵(和歌山高校3年)が個人優勝成年女子団体(谷口、三垣、前山)が3位、少年女子団体(鈴木、吉原、井上)が4位に入賞し、県初となる女子総合優勝を果たす トルコ アンタリアで行われた第10回世界ユース選手権大会において、吉原智恵(和歌山高校3年)が個人35位、団体で6位入賞
2009	21	第42回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会において、土井友幹(医療法人彌栄会)が個人8位入賞 第64回国民体育大会(新潟県)で、成年女子個人 前山明日香(近畿大学3年)が2位入賞、少年男子個人 木村 研二(和歌山高校3年)が7位入賞し、成年女子団体(三垣、前山、張間)が5位に入賞
2010	22	第19回全日本室内アーチェリー選手権大会に、鈴木葵(近畿大学1年)が出場し、3位入賞 第43回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会において、土井友幹(医療法人彌栄会)が個人4位入賞、三垣日登美(医療法人彌栄会)が個人4位入賞 トルコ アンタリアで行われた2010年ワールドカップに、前山明日香(近畿大学4年)が出場 第65回国民体育大会(千葉県)で、成年女子個人 前山明日香(近畿大学4年)が3位入賞、鈴木葵(近畿大学2年)が8位入賞、成年女子団体(前山、張間、鈴木)が3位入賞
2011	23	第59回全日本実業団アーチェリー大会(岐阜県)で、医療法人彌栄会(土井・川嶋・三垣)が出場し、団体5位入賞、男子個人 土井友幹が5位、大浦弘記が6位入賞 第44回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会において、土井友幹(医療法人彌栄会)が個人8位入賞 第46回世界選手権大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が 出場 第17回アジア選手権大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、団体 7位 ロンドンプレオリンピックに古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、個人 7位 ワールドカップ 上海大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、男女混合で銀メダルを獲得 ワールドカップ アンタリア大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、団体で銀メダルを獲得 平成23年度全国高等学校総合体育大会高円宮賜杯第44回全国高等学校アーチェリー選手権大会(青森県)で男子団体で和歌山高校(向井、河原田、津田)が6位入賞 第66回国民体育大会(山口県)で、少年男子団体(向井、津田、栗田)が6位入賞 平成23年度全国指導者研修会が和歌山市内で開催される

西暦	元号	事柄
2012	24	ワールドカップ オグデン大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、男子団体が金メダルを獲得し、ロンドンオリンピックの出場枠を獲得
		第30回オリンピック競技大会(ロンドン)において、古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が出場し、男子個人銀メダルを獲得
		第60回全日本実業団アーチェリー大会(愛知県)において、医療法人彌栄会の大嶋恵が個人4位、土井友幹、張間舞妃が個人8位入賞、団体が医療法人彌栄会チームが団体2位入賞
		平成24年度全国高等学校総合体育大会高円宮賜杯第45回全国高等学校アーチェリー選手権大会(新潟県)で、女子団体の和歌山高校(北村、古田、殿田)が4位入賞、男子個人で栗田清貴(貴志川高校3年)が4位入賞
		和歌山県で開催した第67回国民体育大会近畿ブロック大会において、少年男子・女子、成年男子・女子の4種別がそろって岐阜国体へ出場(4種別別出場は初)
		第67回国民体育大会(ぎふ清流国体)において、津田勇志(和歌山高校)が少年男子個人2位入賞、少年男子団体(津田・栗田・山田)が初優勝、女子団体(秋月・北村・古田)が5位、成年男子団体(那須・土井・向井)が7位入賞、男女総合成績2位と過去最高位となる
		2013年前期ナショナルチーム選考会において、古田悠(和歌山高校2年)が3位となり、ジュニアナショナルチームのメンバー入りを果たす
2013	25	2013年第1回アジアグランプリに古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、個人金メダルを獲得男子団体銀メダル、ミックスにおいても金メダルを獲得
		第22回全日本室内アーチェリー選手権大会において、大島恵(医療法人彌栄会)が3位入賞を果たす
		2013年第1回ワールドカップ上海大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が日本代表として出場し、個人9位
		平成24年度JOCジュニアオリンピックカップ第31回全国高等学校アーチェリー選抜大会において、古田悠(和歌山高校2年)が出場し、8位入賞を果たす
		トルコ アンタリアで開催される第47回世界ターゲットアーチェリー選手権大会最終選考会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、第1位で日本代表として出場が決定
		中国無錫市で開催される2013年世界ユースアーチェリー選手権大会最終選考会に古田悠(和歌山高校3年)が出場し、第1位でジュニア日本代表選手として出場が決定
		長崎県佐世保市で開催された第46回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会で大嶋恵(医療法人彌栄会)が4位入賞
		第61回全日本実業団アーチェリー大会(愛知県)において、医療法人彌栄会チームが団体3位入賞
		2013年第2回ワールドカップトルコアンタリア大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、男子団体が銀メダルを獲得個人33位
		平成25年度全国高等学校総合体育大会高円宮賜杯第45回全国高等学校アーチェリー選手権大会(新潟県)で、女子団体の和歌山高校(古田、殿田、平川)が8位入賞、女子個人で古田悠(和歌山高校3年)が和歌山県女子で初となる優勝を果たす
		第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)において、古田悠(和歌山高校3年)が少年女子個人優勝、少年男子団体(山田・坂本・倉矢)が2年連続の優勝、女子団体(古田・殿田・平川)が3位入賞となり、2年連続で男女総合成績2位を果たす
		第13回全国障害者スポーツ大会(スポーツ祭東京2013)において、リカーブ50.30mラウンド(区分:下肢障害)部門で、尾崎直彦(和歌山SSKアーチェリークラブ)が2位入賞を果たす
		中国無錫市で開催された2013年世界ユースアーチェリー選手権大会に古田悠(和歌山高校3年)が出場し、女子個人17位、男女ミックス19位、女子団体9位となる
第18回アジア選手権大会で古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が男子個人優勝、男子団体2位を果たす。		
第55回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が優勝、古田悠(和歌山高校3年)が8位入賞。		
2014	26	第23回全日本室内アーチェリー選手権大会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が優勝を果たす
		タイ バンコクで開催された2014年アジアグランプリ第1戦において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が男子個人7位、男子団体3位入賞を果たす
		平成25年度JOCジュニアオリンピックカップ第32回全国高等学校アーチェリー選抜大会において、倉矢知明(貴志川高校2年)が出場し、5位入賞を果たす
		中国 上海で開催された2014年第1回ワールドカップ上海大会で古川高晴(近畿大学生物理工学部)が男子個人17位、男子団体が優勝を果たす
		トルコ アンタルヤで開催された2014年度第3回ワールドカップアンタルヤ大会で古川高晴(近畿大学生物理工学部)が男子個人3位、男子団体3位入賞を果たす。また、最も10金が多かったロンジン賞を獲得
		兵庫県加東市で開催された第47回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会で大久保舞(医療法人彌栄会)が7位入賞を果たす
		第9回全日本小学生アーチェリー選手権大会に寒川慎也(雄湊小学校)が出場し、2位入賞を果たす
		第62回全日本実業団アーチェリー大会(愛知県)において、大久保舞(医療法人彌栄会)が個人2位入賞を果たす
		台湾 台北で開催された2014年度第2回アジアグランプリに古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、男子個人9位、男子団体3位、ミックス3位入賞を果たす
		韓国仁川で開催された第17回アジア競技大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、男子団体4位、個人17位となる
		第69回国民体育大会(がんばらんば長崎国体)において、成年男子団体(古川・向井・山田)が7位入賞、少年男子個人で倉矢知明(貴志川高校3年)が3位入賞を果たす
		第14回全国障害者スポーツ大会(長崎がんばらんば大会)において、リカーブ30m(区分:上肢障害)部門で奥野一郎(和歌山SSKアーチェリークラブ)が優勝を果たす
		2015年U-20ナショナルチーム選考会において、倉矢知明(貴志川高校3年)が8位となり、U-20ナショナルチームのメンバー入りを果たす
		第56回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会において、大嶋恵(医療法人彌栄会)が個人2位、古川高晴(近畿大学生物理工学部職員)が8位入賞を果たす
2015	27	第24回全日本室内アーチェリー選手権大会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が2年連続の優勝を果たす
		平成26年度JOCジュニアオリンピックカップ第32回全国高等学校アーチェリー選抜大会において、谷幸太郎(貴志川高校2年)が5位、ミックス戦で平松勇人(和歌山高校2年)・西山舞(貴志川高校2年)が3位入賞を果たす
		デンマーク コペンハーゲンで開催される第48回世界ターゲットアーチェリー選手権大会最終選考会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、第1位で日本代表として出場が決定
		中国 上海で開催された第1回ワールドカップ上海大会で古川高晴(近畿大学生物理工学部)が男子団体が金メダルと獲得、ミックス戦で銀メダル、個人9位となる
		トルコ アンタルヤで開催された第2回ワールドカップアンタルヤ大会で古川高晴(近畿大学生物理工学部)がミックス戦で銅メダルを獲得、また、男子個人5位、団体9位となる
		韓国 光州広域市で開催される第28回ユニバーシアード競技大会最終選考会に古田悠(近畿大学2年)が出場し、第3位で日本代表として出場が決定
		中華台北で行われた台北オープン大会に倉矢知明(近畿大学1年)が出場し、男子団体4位、男子個人17位となる
		第48回 全日本社会人ターゲットアーチェリー大会において、土井友幹(医療法人彌栄会)が個人3位、大嶋恵(医療法人彌栄会)が8位入賞を果たす
		第63回全日本実業団アーチェリー大会(愛知県)において、鈴木葵(医療法人彌栄会)が個人優勝を果たす
		第48回世界ターゲットアーチェリー選手権大会に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、男子個人で銅メダルを獲得する。また、ミックス戦で7位、男子団体6位となる。リオデジャネイロオリンピックの個人出場枠を獲得
		コロンビアで行われた2015年ワールドカップメデリン大会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、ミックス戦で銅メダルを獲得、個人33位、団体8位となる
		リオ国際チャレンジ大会(プレオリンピック)に古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、男子個人17位、男子団体9位となる
		第70回国民体育大会(紀の国わかやま国体)において、成年男子団体(古川・土井・津田)が2位、成年女子団体(鈴木、古田、平川)が7位、少年男子団体(平松・増田・谷)が5位入賞を果たし、男女総合成績第3位となる。また、成年男子個人で古川高晴(近畿大学生物理工学部)が優勝、土井友幹(医療法人彌栄会)が6位、成年女子個人で古田悠(近畿大学2年)が2位、少年男子個人で平松勇人(和歌山高校3年)が6位入賞を果たす
		第15回全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)において、リカーブ50・30m(区分:下肢障害)部門で尾崎直彦(和歌山SSKアーチェリークラブ)が優勝、30m(区分:脳原性麻痺)部門で谷口ゆかり(花王(株))が2位入賞を果たす
		第57回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が個人優勝、古田悠(近畿大学2年)が4位、鈴木葵(医療法人彌栄会)が6位入賞を果たす
兵庫県加東市で開催された第13回世界室内選手権大会最終選考会において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が1位となり、世界室内大会日本代表選手に選考される		
和歌山県において、2回目となる第25回全日本室内アーチェリー選手権大会(2016.2.20~21)を和歌山ビッグホールで開催する。男子の部において、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が個人準優勝を果たす		
トルコアンタルヤで開催された第13回世界室内アーチェリー選手権大会に、古川高晴(近畿大学生物理工学部)が出場し、団体7位となる (古川高晴→3月末日に東大阪の本部へ転籍)		
2016	28	第71回国民体育大会(希望郷いわて国体)において、成年男子団体(津田・山田・平松)が6位入賞、成年男子個人で山田 啓睦(近畿大学3年)が8位入賞を果たす
		第16回全国障害者スポーツ大会希望郷いわて大会において、リカーブ30mダブルラウンド(区分:上肢障害)で奥野一郎(和歌山SSKアーチェリークラブ)が優勝を果たす
		第16回全日本学生アーチェリー室内個人選手権大会において古田 悠(近畿大学3年)が2位入賞を果たす